

## 第10回 初心者のための陶芸教室 【講師】奥田 健一 先生 (形造りまで)



← まず、はじめに奥田先生よりあいさつをしていただき、今回の講座の流れを説明してもらいました!!

※今回は、初心者の方のための陶芸教室なので、あらかじめ空気を抜いてある土を使用しました。  
(この土を使うことで、素焼きをした際にヒビが入りにくなるそうです。)

【土台の作製方法の説明風景 ↓】 写真は前回の様子を、撮ったものです。



①【器の底を作る】



②【帯状のひもを作る】



③【①に②を重ねる】



④【器の場合③を繰り返す】

### 【形を作るまでの流れ】

- ① 器の底の部分を作る。**  
適量の土を取り、丸いボールを作ります。  
新聞紙を引いた台にのせ、少しずつ手の平を使い平らにしていく。  
少し大きめに作るのがコツです。(焼くと少し小さく出来上がるため)  
きれいな形を作りたい場合は、先のとがった道具を使い形を切り取る。
- ② 帯状のひもを作る。**  
手の平で、粘土をのばして、ひもを作る。
- ③ ひもを器の底に重ねる。**  
粘土で帯状のひもを作り、①で作った底の部分(きわ)に1段1段重ねていく。
- ④ 器など高さがあるものは③を繰り返す。**  
お皿を作る場合は、1回重ねるだけでいいが、湯のみ・花瓶など、高さがあるものは、2回・3回とひも状の土を重ねていく。
- ⑤ 器の厚さを整える。**  
②を少しずつ指先で上へ上へと順々に厚さを整えていく。  
少し厚めに作るのがコツです。(焼くと少し薄く出来上がるため)



### 生徒さんたちの作品一部 ↓

※ このあと、自然乾燥させ素焼きして、次の工程へ



次は、2月12日に来て  
絵付けに挑戦です☆

